

令和3年第8回（12月）

西原町議会定例会

一般質問通告

質問日	質問議員		
12月3日(金) 4人	①伊集悟	②宮里芳男	③儀間信子
	④山城勝貴		
12月6日(月) 4人	⑤前里光信	⑥喜納昌盛	⑦儀間駿太郎
	⑧真栄城哲		
12月7日(火) 4人	⑨大城誠一	⑩伊計裕子	⑪大城純孝
	⑫大田實		
12月8日(水) 4人	⑬屋比久満	⑭平良正行	⑮長浜ひろみ
	⑯宮里洋史		

# 一般質問通告内容(令和3年 第8回定例会)

質問者	① 伊集 悟 議員	質問の相手
1. 不登校等、悩みを抱える子どもたちの学びの保障について	<p>文科省の調査によると、昨年度、全国の不登校の児童生徒が前年度より8.2%増の19万人と過去最多。また、警視庁によると、児童生徒の自殺者数が507人で最多となり、コロナによる生活環境の変化で、多くの子どもたちが心身に不調をきたしている状況を憂慮しています。そこで伺います。</p> <p>(1) 現在、本町の小中学校の不登校件数、登校渋り件数と昨年対比および全体の特徴を伺います。            (2) 「教育機会確保法」の施行から5年。同法施行後の本町の不登校への対応状況、課題等について伺います。</p>	教育長
2. GIGAスクール構想・デジタル教材の活用について	<p>GIGAスクール構想の導入に先がけて、昨年からICT学習ツール、デジタル教材の導入を提案してきました。当初、デジタル教材の予算がなく導入予定はないとのことでしたが、9月議会で確認したところ、東京書籍の「問題データベース タブレットドリル」を導入したとのことで、大変よかったです。そこで伺います。</p> <p>(1) 同デジタル教材は、以前提案したデジタル教材と同等の機能を有しており、個別最適化された学習による基礎学力の定着、学力向上に寄与するものと期待しています。同教材の特徴とメリットについて伺います。            (2) 導入後の子どもたちの活用状況、成果及び課題について伺います。</p>	教育長
3. コミュニティ・スクール導入の進捗について	<p>令和4年度から本町で始動するコミュニティ・スクールは、子どもを取り巻く学校の課題や地域の課題を地域の方々と一緒にになって解決していく、文教のまちに相応しい組織になると考えています。そこで伺います。</p>	教育長

	<p>(1) 来年度スタートする本町のコミュニティ・スクールの組織及び運営の概要について伺います。</p> <p>(2) 9月議会では、町内各団体への説明会を実施したと伺いました。私が知る限り、保護者や地域住民は、同制度の導入や趣旨、目的について、知らなかつたり、理解が乏しいと感じています。保護者や地域住民への周知や理解を深める施策が必要だと思いますが、如何でしょうか。</p>	
4. 学童保育の待機児童対策及び財政支援について	<p>厚労省は、2018年策定の「新・放課後子ども総合プラン」に基づき、放課後児童クラブの待機児童を2021年度末までに解消を目指すとしている。本町においても新たな学童の設置や支援の強化を進めていますが、追いついていないのが現状だと思います。そこで伺います。</p> <p>(1) 3月議会に町学童連及びももたまな学童からの陳情2件を採択しました。去る9月にも町学童連から同様の内容を含む要望書が提出されました。併せて町長との意見交換がなされました。9月の各要望の対応状況について伺います。</p> <p>(2) 昨年の3月議会・9月議会に「新・放課後子ども総合プラン」に基づき、学童クラブと学校の連携強化を求めてきました。コロナ禍でさらにその重要性を感じているところです。同プランには、「学校の職員と放課後児童クラブの職員とが日常的、定期的に情報交換を行い、一人一人の児童の状況を共有の上、きめ細かに対応するよう努める必要がある」と示されています。その後の連携強化の取り組みについて伺います。</p>	町 長
5. 子宮頸がんを予防するHPVワクチンの積極的な接種勧奨の再開について	<p>去る11月12日厚労省の専門部会で、2013年から中断していた子宮頸がんを予防するHPVワクチンの積極的な接種の呼びかけを再開することを決定しました。国民の公衆衛生、特に女性の命を守るために再開決定を歓迎し、支持をしているところです。近く全国の自治体に通知することですが、今後の本町の対応について伺います。</p>	町 長

6. 「移動スーパーとくしま」の見守り協定について	去る10月14日に、沖縄で13店舗を運営するリウボウストアと本町及び西原町社協とで「移動スーパーとくしま」事業を通しての高齢者の見守り活動の協定を締結したとの報道がありました。当協定の概要について伺います。	町長
質問者	② 宮里芳男議員	質問の相手
1. 新年度予算編成について	令和4年度も町財政が厳しい状況だと思います。 (1) 現時点での予算編成状況を伺います。 (2) 特に、重要課題としての予算編成項目を伺います。 (3) 現時点での歳入・歳出における乖離状況と最終的な乖離の見通しは。	町長
2. 新型コロナウイルスワクチンについて	(1) 新型コロナウイルスワクチンの2回目の接種状況を問う。 (2) 未接種者への今後の対応策は。 (3) 3回目の接種も予定されているとの事ですが、どの程度進んでいるか伺います。	町長
3. 総合計画について	現在西原町上地区においては、県道浦添西原線、県道那覇北中城線、そして高速道路の幸地フルインター延伸とともにさまざまな事業が行われています。上地区の将来像について伺います。 (1) 県道浦添西原線の徳佐田地区周辺の計画はどうなっているか。 (2) 県道那覇北中城線の坂田、棚原上原地区の計画は、どうなっているか。 (3) 幸地フルインター周辺の計画は、どうなっているか。 (4) 琉球大学附属病院の跡地利用計画は、どの程度進んでいるか。	町長
4. 後期高齢者医療制度について	(1) 令和2年度と令和3年度の、本町の後期高齢者的人数を伺います。 (2) 後期高齢者一人当たりの医療費は。 (3) 後期高齢者一人当たりの入院費は。 (4) 後期高齢者一人の医療費の最高額は。	町長

5. 道路行政について	オキコ側から坂田ハイツに入る道路及び歩道に、毎日水が流れており、歩行者にとって危険な状態である。中部土木事務所と連携して対策をする必要があると思いますが、いかがですか。	町長
質問者	③ 儀間信子議員	質問の相手
条例の一部改正について	<p>西原町債権管理条例の一部改正について 債権放棄は議会の議決事項とするべきでは。 現在、本町では、西原町債権管理条例に基づき放棄した債権を議会定例会に報告をしている状況である。 去る9月の定例会において、令和2年度に放棄した債権額は約370万円と報告された。</p> <p>行政のチェック機関である議会は、一方的に報告を受けるだけで、債権を放棄し不納欠損処分に至った経緯や中身等は聞くすべはない。これは、債権管理条例が、議会の議決に基づいて制定されており、議会が報告だけでよし、とした事だ。つまり町に委任した事になっている。これが報告だけたる所以である。</p> <p>ご存じのとおり予算は、議会の議決なしには1円たりとも執行することはできない。それと等しく債権を放棄し、不納欠損処分にするという事自体、重要な事だ。</p> <p>私はこの条例を否定する訳ではない。必要不可欠な大事な条例であると認識している。</p> <p>しかし、今日、町長の決裁で債権を放棄後に事後報告という事は如何なものか。冒頭に申し上げました西原町債権管理条例を一部改正し、報告ではなく、議会の議決事項とするべきだと思いますが、如何ですか。</p>	町長

質問者	④ 山城勝貴議員	質問の相手
1. 西原町児童公園管理状況について	<p>西原町内の各児童公園の管理状況について伺います。</p> <p>(1) 幸地児童公園のトイレが故障しているが対応について伺います。</p> <p>(2) その他の公園でもトイレの故障や不具合のある公園はあるかと思います。対策について伺います。</p> <p>(3) 地域の子どもたち、利用者から公園のトイレが汚く、利用しづらい、または利用できないとの声も上がってきます。普段の衛生面について管理状況を伺います。</p> <p>(4) 設備やオブジェクトの老朽化が著しい地域もありますが、対策について伺います。</p>	町長
2. 幼稚園の学年末休業期間の園児受け入れについて	<p>学年末休業期間（3月下旬から4月上旬の春休み）について6月議会でも、子どもたちを預けられず退職を余儀なくされたご家庭があるなどの地域の課題を取り上げ、休業期間短縮検討について要望しました。</p> <p>認定こども園については令和5年度からの実施予定であるため、来年4月に同様の問題が起こる懸念があります。その後の進捗を伺います。</p>	教育長
3. 中央公民館PPP・PFIについて	中央公民館のPPP・PFIについて、調査に関する中間報告があったと伺っています。その内容と今後の工程について伺います。	町長
4. 給食センター建て替えについて	<p>西原町学校施設等長寿命化計画策定業務委託し学校や給食センターの建物調査とヒアリングなどを行っている状況であると思います。そこで伺います。</p> <p>(1) 調査結果を基に計画策定検討委員会などは開催されているのか、開催されているのであればその内容についても伺います。</p>	教育長

	<p>(2) 9月議会において「西原町学校施設等の整備計画のスケジュールの検討を行う予定」とのご答弁がありましたが、給食センターについては現時点でどのようなスケジュールになっており、建設検討委員会などの設置は具体的にいつ頃設置されるのか伺います。</p>	
5. 棚原区周辺地域保存活用計画について	<p>平成29年度に棚原区の文化遺産の保存、活用に関する方策について取りまとめられた「棚原区周辺地域保存活用計画」が策定されています。そこで伺います。</p> <p>(1) 棚原の石畳道は雨水などによる浸食が懸念されます。保全のための取り組みは検討されているのか伺います。</p> <p>(2) 今後、棚原区と連携し、ソフト面、ハード面双方においてどのような取り組みを展開していくのか、展望について伺います。</p>	教育長
6. 棚原、翁長地区の農業振興地域の利活用について	<p>棚原、翁長地区の農業振興地域（県道29号線沿い、キリスト教学院大学の下に位置する地域）については遊休化している土地も散見されます。今後、幸地インターの整備、県道那覇北中城線の整備、琉球大学上原キャンパス跡地利用計画などが進むなか、地域から利活用の声が一定程度上がってきてています。当該地域の利活用について町としての見解を伺います。</p>	町長
7. 琉球大学上原地区キャンパス跡地利用について	<p>去る11月9日に上原区、棚原区住民数名との意見交換会が行われました。上原区、棚原区だけではなく、他の地域から、そして幅広い年齢層からも意見を取り入れていく必要性を感じました。今後の町の取り組みについて伺います。</p>	町長

質問者	⑤ 前里光信議員	質問の相手
1. 町制運営について	<p>(1) 新型コロナの第3回目のワクチン接種は今について 後どのような形でなされるか。2回目の接種から8ヶ月後とか、場合に依っては、6ヶ月後も可能と国は話 しているが、国との協議はどのようにになっているか。 また、5才から12才までも可能と言う専門家もいる が、具体的にはどのような方向性が予定されている か。</p> <p>(2) 子どもの貧困の解消について、西原町はどのように 取り組んでいるか。</p> <p>(3) SDGsとの関連で西原町の計画又は今後のスケジュール等があれば説明を求める。又、COP26との関連 で気候変動についての対応はどうなっているか。</p> <p>(4) 先日県が発表した2018年の西原町民の所得は、 県の平均を下まわっているが、どのような計算方法で 算出しているか。今後町として考えるべき、事項は何か。</p> <p>(5) 西原町に住んでいる外国人は何ヶ国から来ていて、 何人住んでいるか。また、それらの方々は、学生又は 成人就労者と思うが、どのような職についているか。 町内の企業も海外から採用しているか。</p> <p>(6) 農業の振興について            ア 西原町は農家の方々に対して水の供給が出来て いないが、例えば、池田ダムの水を利用する方法は ないか。南風原町あたりは利用していると思ってい る。            イ 農家の方々が農業で生活出来るように、行政とし ても支援していく事を考えて実行に移すことが大 事だと思うが、町とし今後の計画はあるか、あれば 示してほしい。以前は、農道の整備等にも特別に予 算措置を講じていた。</p>	町長

	<p>ウ 西原町農水産物流通加工観光拠点施設の売上等、営業状況はうまくいっているか。今後の事業のあり方も含めどのように分析しているか。一括交付金等を約15億円投入した故、特に町長の意見を聞きたい。</p> <p>(7) 今、問題になっている軽石の被害は、西原町の漁民の方々にないのか。</p>	
2 教育行政について	<p>町内の中学校を卒業した生徒たちのその後の進路について質問します。普通高校、専門学校、特別支援高校、その他就職した生徒たちを数字で説明されたい。</p>	教育長
質問者 町政全般について	<p>⑥ 喜納昌盛議員</p> <p>1 次年度の予算編成の現状は。</p> <p>2 一括交付金制度や次期沖縄振興計画について、国や県からの説明はあったのか、又は、これからあるのか。</p> <p>3 次年度の事業計画の主要な施策は示せるか。又、本土復帰50年の特別な節目の事業の計画は検討されているのか。</p> <p>4 「国立大学法人琉球大学上原地区キャンパス跡地利用将来ビジョン検討委員会」の報告書が示され、その後、その最終報告書の検討はされてきたのか。西原町にとっては、その跡地利用に対して課題が多々あると思うが、最大の懸念は何と考えるか。それとも、その懸念はないと考えるのか。</p> <p>5 9月議会で、町の農政について質問をしたが、あらためて伺う。</p> <p>(1) 「西原さわふじマルシェ」の指定管理者からの事業報告は、いつ頃の予定か。現在の販売実績等の評価はどう見るか。</p> <p>(2) 町の耕作放棄地対策や、新しい農地制度による農地の保全や維持・活用に課題はないか。</p>	質問の相手 町長 町長 農業委員会会長

質問者	⑦ 儀間 駿太郎 議員	質問の相手
1. 選挙の在り方について	<p>10月に行われた衆議院選挙において、西原町の投票率は58%でした。近年、投票率の低さなどが課題になっていて、国や都道府県を含む各自治体で様々な対策などが行われています。そこで、以下についてお伺いします。</p> <p>(1) 西原町の年代別の投票率を伺う。  (2) 今回の投票率を町としてどのように考えているか伺う。  (3) 投票へ足を運んでもらうために、期日前投票の利用の促進が多くみられます。現在は、期日前投票は庁舎内ですが、期日前の投票所を増やすことは可能でしょうか。</p>	町長 選挙管理委員会委員長
2. 教育行政について	<p>SDGsの普及などにより、教育の現場でも多くの変化が見られ、今まで当たり前であった事が見直されています。そこで、本町での取り組みと今後の課題をお聞かせください。</p> <p>(1) 中学校に入学する際に多くの準備することがあり、ご家庭での負担も多くあるかと思います。そこで家庭での負担をできるだけ軽減するために、本町が現在行っている取り組みを教えてください。  (2) 西原東中学校では、外履きが指定履となっていますが、それはいつからどのような経緯で指定靴になったのでしょうか。  (3) 中学校の制服には個人の名前が刺繡されておりますが、きょうだいや次の世代の子達にも簡単に利用できるようネーム刺繡の廃止は可能でしょうか。  (4) GIGAスクールも始まり、多くの児童生徒が情報端末を利用する環境となりました。これから社会で対応していくために、情報リテラシーの向上が不可欠ですが、現在、本町で行っている事があれば教えてください。</p>	教育長

3. MICE 事業について	<p>先日、崎原町長は、県へ大型 MICE 施設に関する要望を4町村の首長と要請に伺ったと思います。新聞報道等では、照屋副知事が年内での計画公表へ言及したと書かれており、少しは前進しているのかなと思っています。そこで以下の件について伺います。</p> <p>(1) 副知事との面談の中で、崎原町長が西原町として県に対してどのような要望をしたのかお聞かせください。</p> <p>(2) 東海岸推進協議会として、今回要請に伺ったと思いますが、今後近隣市町村との連携または県との連携はどのように進めていくかお聞かせください。</p>	町 長
4. 働き方の変化について	<p>2021年6月に育児・介護休暇の法改正が行われ、男性も育児休暇が取りやすくなる社会となります。民間企業でも男性の育児休暇取得の低さが課題となっており、今回の改正にも繋がっております。男性の育児休暇が広く一般的になると、今ある社会課題の改善にも繋がっていくかと思います。そこで以下の点についてお伺いします。</p> <p>(1) 西原町職員の男性職員の育児休暇の取得率を伺います。</p> <p>(2) 今後、様々な職場環境の変化が求められていく中で本町はどの様な取り組みや計画等があるのかお聞かせください。</p>	町 長
5. マイナンバーカードについて	<p>デジタル行政が本格的に動き出していく中で、マイナンバーカードの普及がどんどん加速していくかと思いますが、以下の点についてお伺いします</p> <p>(1) 令和3年10月末時点でのマイナンバーカードの申請件数を伺います。</p> <p>(2) 今後、本町でマイナンバーカードの普及を促進するための取り組みなどを行う予定があるかお聞かせ下さい。</p>	町 長

質問者	⑧ 真栄城哲議員	質問の相手
1. 財政運営・予算措置と地方創生臨時交付金について	<p>(1) 現在、新年度の予算編成に向け調整が行われ、年々伸び続ける扶助費をはじめとし、財政運営に苦慮されていると思います。以下の件について伺う。</p> <p>ア 現在の編成状況を伺います。また、特徴的なものはあるか。</p> <p>イ 扶助費はどの程度の伸びとなるのか。</p> <p>ウ 西原西地区土地区画整理事業費は、今後も本町の計画通りの予算確保はできるのか。</p> <p>エ 臨時財政対策債について、近隣市町村との協議の内容を伺う。</p> <p>(2) 政府は2021年度補正予算案で、自治体へ地方創生臨時交付金を6兆円程度増額する方向で調整していると報道された。本町への配分額は決定されていないが、その予算は、どのようなものに充てていこうと考えているか。</p>	町長
2. 産業振興計画について	<p>工業を含めた地域の産業振興についてビジョンのない自治体は、今後の少子高齢化や地方分権の流れの中で財政破綻や行政サービスの低下を余儀なくされることが考えられる。自治体自ら、独自の戦略による産業振興策に着手し、真剣に取り組んでいくことが必要であると考える。以下の件について伺う。</p> <p>(1) 町長は、これからの中の本町の産業振興はどうあるべきと考えるか。</p> <p>(2) これから自治体として存続していくためには、その地域にあった明確なビジョンを示すべきであり、独自の戦略を盛り込んだ真の産業振興計画を作るべきと考えるが、町長の考え方を伺う。</p>	町長
3. 軽石漂着問題について	<p>小笠原諸島の海底火山の噴火により、大量の軽石が沖縄本島をはじめ、日本各地に漂着している。以下の件を伺う。</p>	町長

	<p>(1) 本町沿岸部の漂着状況をどのように把握しているのか。</p> <p>(2) 今後も多くの軽石が漂着すると予測されている。国も抜本的な対策が示されていない状況下、本町として対策準備を急ぐべきだと考えるが、町の対応を伺う。</p>	
4. 本土復帰50年事業について	<p>来年、本土復帰50年を迎える。沖縄県をはじめ、各自治体も記念事業を計画しているものと考える。そこで本町の計画を伺う。</p>	町長
5. 環境問題について	<p>令和元年12月議会において、カラス被害や野良猫の問題や課題について議論し、二年が経過した。以下の件について伺う。</p> <p>(1) カラス被害についての事態の把握、対応策について伺う。</p> <p>(2) 本町の野良猫等の対策啓発やTNR活動の状況を伺う。</p>	町長
質問者	⑨ 大城誠一議員	質問の相手
1. 町長の選挙公約について	<p>町長が町民に約束した選挙公約のうち次の件についてお聞きします。</p> <p>(1) 大型マイス施設早期建設促進、背後地周辺の土地利用見直しとあるが取り組みの進捗について。</p> <p>(2) 町内企業優先発注・町產品優先使用による企業育成についてとあるが、具体的な方策は。また、町長が考える町内企業、町產品とはなにを指すのか。</p> <p>(3) 浦西てだこ駅周辺の徳佐田・幸地地域の都市基盤整備の促進とあるが具体的方策は。</p>	町長

2. 委託相談支援事業について	<p>委託相談支援事業は、現在 1 事業所で行っていると思います。委託相談支援事業には、困難ケースや緊急を要する案件が多いことから 1 事業所のみでは限界があると思われます。次年度に向けてどのような対策を取るのかお聞きます。</p> <p>(1) 委託相談支援事業所への補助額についてお聞きします。  (2) 委託相談支援事業所の確保の取り組みについてお聞きます。</p>	町 長
3. 認定こども園運営法人の選定等について	<p>西原町立幼稚園の認定こども園移行については、令和3年10月12日に開催された住民説明会において、基本方針(案)が示されました。その中で、認定こども園移行に向けた取り組み(予定)として、令和3年11月に基本方針を策定し、令和4年3月に運営法人の選定を行うとの説明がありました。</p> <p>(1) 運営法人の選定は、選定委員会で行うことですが、選定委員会の立ち上げはいつごろを予定していますか。  (2) 選定委員会の構成委員は。  (3) 選定委員会で審議、決定する事項についてお聞きます。  (4) 運営法人候補者の選定にあたっての重要ポイントは何かお聞きます。</p>	町 長
4. 一括交付金(沖縄振興特別推進交付金)の交付継続について	<p>一括交付金(沖縄振興特別推進交付金)は、令和3年度当初予算の歳入では1億4, 974万9千円、歳出では、学習支援員派遣事業に2, 278万2千円、特別支援教育支援員派遣事業に2, 496万8千円、幼稚園特別支援教育教諭配置事業に5, 465万3千円計上されている。令和4年度も継続されると考えてよいか。</p>	町 長

質問者	⑩ 伊計裕子議員	質問の相手
1. 平和行政について	<p>日本国憲法が1946年11月3日に公布されてから75年。憲法は、前文で謳われている通り、政府の行為によって再び戦争の惨禍が起こることのないようにすることを決意し制定され、これまで国民の力で改憲策動を阻んできました。総選挙の結果、改憲勢力が3分の2を維持し、安倍元首相以来の改憲路線を引き継ぎ任期中の改憲を公言する岸田首相が、暴走しています。15年にわたる日本の侵略戦争への痛苦の反省が憲法の出発点です。そして、唯一地上戦となった沖縄で、住民の約半数が犠牲となった西原町民の平和への強い願い。1977年6月23日、平良幸市沖縄県知事が「追悼式を単なる慰靈行事にせず、反戦平和の運動に発展させてほしい」という要請に応えて、県主催の沖縄戦全戦没者追悼式で初めて、「平和宣言」を読み上げました。1985年に採択された「西原町非核反戦平和都市宣言」は、全国で唯一「反戦」が入っています。その平和への強い思いを持っている西原町民の町長として、憲法を変え、戦争する国づくりを進める政府に対しての見解を伺います。</p>	町長
2. 気候危機問題について	<p>国連の気候変動枠組み条約第26回締約国会議（COP26）が10月31日から11月13日まで行われました。石炭火力発電の段階的削減の加速や各国の温室効果ガス排出削減目標の強化を呼びかけた成果文書が採択されました。不十分ではあるが世界の流れとしては、脱石炭です。ところが岸田首相は会議での演説で、石炭火力発電の使用継続に言及したことから、地球温暖化対策に後ろ向きの国に送られる「化石賞」を受賞しました。気候危機は待ったなしの問題です。子どもたちの未来を守るために、日本政府に対して声を上げると同時に町としても、対策を取るべきだと思います。そこで、以下の点について伺います。</p> <p>(1) 町長の見解を伺います。  (2) 町として、気候非常事態宣言を出すことの検討について。  (3) 耕作放棄地を活用したソーラーシェアリング導入の検討について。</p>	町長

3. デジタル行政について	<p>総務省より、「自治体 DX（デジタル・トランスフォーメーション）推進計画」の手順書が示されています。デジタル技術は、町民の福祉向上や職員の労働条件改善のために使うべきものだと思います。そこで、以下の点について伺います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 民間人材の登用について。</li> <li>(2) 西原町独自の住民サービスの確保について。</li> <li>(3) 町民の個人情報・プライバシー権の確保について。</li> <li>(4) 町民の暮らしや権利を守る行政運営について。</li> </ul>	町 長
4. 介護保険について	(1) 介護保険施設入所者への補足給付制度見直し(8月)による利用者への影響について伺います。	町 長
	<p>(2) 利用者負担軽減制度を活用している事業所があるかどうかを伺います。</p> <p>(3) 特別障害者手当は、日常生活に常時特別な介護が必要な20歳以上の人々に月2万7,350円が支給される国の制度で、市区町村への申請が必要とのことです。制度の詳しい内容と周知について伺います。</p>	

2．西原町の市街化区域拡大について	<p>本町においては、市街化区域の拡大を予定しております。この手続きとして住民説明会が11月29日から始まります。</p> <p>(1) 住民説明会の後、市街化区域拡大の事務的な手続きはどうなるのか伺います。</p> <p>(2) 手続きのあと、那覇広域都市計画の中でいつごろ、承認されるのか伺います。</p> <p>(3) 今回の市街化区域拡大で、町の面積において、どのくらいの広さが拡大されるのか伺います。</p> <p>(4) 現状と比較して市街化区域は大型 MICE 関連で、再拡大はあるのか向います。</p> <p>(5) 国道329号線バイパスの事業で、工業専用地域の拡大はどう考えているか伺います。</p>	町長
3．沖縄県のサンライズベルト構想について	<p>沖縄振興計画は来年復帰50年という節目で、新しく計画が進められると思いますが、本町が目指す町づくりにどのように取り組むのか。具体的には、この東海岸サンライズベルト構想を振興計画の中に流し込むことで、西原町、与那原町が目指すマリンタウン地区と大型 MICE を核にした地域になると思うが、町長の今後の取り組みを伺います。</p>	町長
4．農業振興での液肥の活用について	<p>シルバー人材センターで推進されている生ゴミを資源としたリサイクルで、石機土壌活性化液の活用を進めて行くべきだと思いますが、何らかの計画を検討しているか伺います。</p>	町長
5．西地区土地区画整理事業と兼久東崎線の事業について	<p>(1) 西地区土地区画整理事業の状況は、どのくらい推捲しているの伺います。</p> <p>ア 当初計画予算から何%が実行されているのか。</p> <p>イ 大型店舗の移転交渉はどのくらい進んでいるのか。</p> <p>ウ 徳佐田地区の状況は、どうなっているのか。</p>	町長

	(2) 兼久、東崎線について、マリンタウンから兼久交美点まで段々形が見えてきたと思うが、完成はいつごろになるのか伺います。	
質問者	⑫ 大田 實議員	質問の相手
1、小波津川の除草、浚渫について	地域の長年の要望でした小波津川改修工事は、平園地域から河口に向けほぼ完成の域と思います。小波津地域に向けては順調に進捗すると思われます。そこで、平園から河口に向けかなり雑草が繁茂し、非常に景観を損ない、また、ゴミ、空き缶、粗大ゴミ等の投棄等があり散策、憩いの場所には程遠いようです。このコロナ禍もそろそろ緩和様相になりつつあり、せめて町民が気分一新できるよう寄与したいものです。県に対し、定期的に状況に応じて除草、浚渫を求めることが可能か伺います。	町長
2. 伊是名村との姉妹町村締結について	ご存じのように内間金丸（のち尚円王）は、伊是名村の出身ですが、西原町は縁の地となります。姉妹町村を締結することにより、展覧会や文化交流、物産展また地域特産品販売につながり、双方に非常にメリットがあろうかと思います。可能か伺います。	町長
3、平園ハイツA集会所用地の移管について	去年12月の定例会で質問しましたが、平園ハイツAの集会所用地の平園区移管について進捗状況を伺います。	町長
4. 一括交付金事業について	一括交付金の期限も迫りつつあります。必要とする事業が多々あろうかと思いますが、町にとって期限内にやっておく事業はないか。また、一括交付金事業の継続を県に求められないか伺います。	町長

質問者	⑬ 屋比久満議員	質問の相手
1. 道路行政について	<p>元町長（新垣 正祐氏）の在任時に宿道（我謝～兼久間）の拡幅計画があったと思います。</p> <p>地域住民から、児童生徒が通学等で利用していて、道路幅が狭いえ歩道がなく、通勤車両が頻繁に通過するので事故等危険性が高いということで、要望がありました。</p> <p>そこで以下についてお聞きします。</p> <p>(1) 同事業計画の現状を伺います。</p> <p>(2) 兼久～小那霸に向けては、一部拡幅工事が行われていますが、その先（小那霸向け）の拡幅工事の時期についてお伺いします。</p>	町長
2. 大型MICE施設について	<p>去る11月5日に「東海岸地域サンライズ協議会」は、照屋副知事へ、「大型MICE施設基本計画を公表するよう求める要望書」を提出したと新聞報道がありましたが、以下についてお聞きします。</p> <p>(1) 東海岸地域サンライズ推進協議会（与那原町長、西原町長、中城村長、北中城村長）からの要請内容を伺います。</p> <p>(2) 上記に対する、県の返答を伺います。</p>	町長
3. コロナワクチンについて	<p>11月24日現在、直近1週間のコロナ感染者が7人と低い水準が続いているますが、年明けから3回目のワクチン接種が予定されているとの報道があります。</p> <p>そこで、以下についてお聞きします。</p> <p>(1) 西原町は、何時頃から3回目の接種時期になるかを伺います。</p> <p>(2) 2回目接種から、期間は何か月空けるのか伺います。</p> <p>(3) 2回目接種を終えた全ての町民が該当するかをお聞きします。</p>	町長

4. 西地区土地区画整理事業について	<p>現在、マクドナルドが閉鎖してますが、移転時期・工事等について県から町に説明等があったと思われますが、以下についてお聞きします。</p> <p>(1) マクドナルドの移転について現状をお聞きします。  (2) マックスバリューの移転について、前回も質問しましたが、最新の進捗状況を伺う。  (3) 前回提案しました区画整理住民説明会について実施したかどうかをお聞きします。</p>	町 長
5. 防災訓練等について	<p>11月5日は「津波防災の日」でしたが、以下についてお聞きします。</p> <p>(1) 町として全体訓練等は実施したかをお聞きします。  (2) 本町職員で、「防災士」の有資格者は、何名いるかをお聞きします。</p>	町 長
質 問 者	⑭ 平 良 正 行 議 員	質問の相手
1. 建築工事について	<p>(1) 町長選挙の際に配布されたチラシに「町内企業優先発注・町産品優先使用による企業育成」とあるが、具体的な説明を伺う。</p> <p>(2) 町長就任前と就任後の土木工事の指名において、町内に事業所を置く企業のうち、西原町に本社がなく、商工会や建設協会にも加入していない企業の指名件数を伺う。</p> <p>(3) 町長就任後「西原町工事請負業者指名基準及び指名審査会に関する規定」に違反した指名・業者選定はないか伺う。</p>	町 長
2. 町木・町花・町花木について	昭和55年3月に町木ガジマル、町花ブーゲンビリアが指定され、平成24年5月に町花木サワフジが指定されたが、それぞれ指定された理由を伺いたい。	町 長

3．西原さわふじマルシェについて	<p>(1) 2020年12月12日に誕生したマルシェは、グルメや観光案内があり、地場産野菜や果物、お菓子販売等も行う。JA おきなわファーマーズマーケット西原うんたま市場などの複合施設であり、農産物売り場面積が狭い感じがするが、農産物売り上げは、2022年度はいくら見込んでいるか伺いたい。</p> <p>(2) 出荷登録している農家の人数と販売金額について、町内・町外別に伺う。</p> <p>(3) 農家から、売り場面積が狭いため、特に野菜置き場が狭く、収穫した半分しか出荷できない時もあると聞いています。改善すべきところがあると思うが考え方を伺う。</p>	町 長
質 問 者	⑯ 長 浜 ひろみ 議 員	質問の相手
1．教育行政について	<p>(1) 小学校の通学路安全対策で、グリーンベルト設置の今後の計画を問う。</p> <p>ア 坂田小学校 (1か所)      イ 西原東小学校 (1か所)      ウ 西原南小学校 (1か所)      エ 西原小学校 (2か所)</p> <p>(2) 小中学校の和式便器から洋式便器へのトイレ改修計画を問う。</p> <p>ア 坂田小学校      イ 西原東小学校      ウ 西原南小学校      エ 西原小学校      オ 西原中学校      カ 西原東中学校</p>	教育長 町 長

2. マイナンバーカードについて	<p>(1) 現在の申請数を問う。</p> <p>(2) 今年度の5千ポイントが付与された時期の申請数と窓口における対応策を問う。</p> <p>(3) 今後登録者に2万ポイント付与が予定されているが、その窓口における対応策を問う。</p>	町長
3. 認定こども園について	<p>(1) 令和3年10月12日の認定こども園住民説明会の中で、移行スケジュール（案）が示されていたが、具体的な日程は決定したか。</p> <p>(2) 審査方法はプロポーザル方式となるのか。</p> <p>(3) 3歳児、4歳児、5歳児の子どものクラス人数と担任の先生の数は。</p> <p>(4) 障がい児保育も実施するのか。</p> <p>(5) 社会福祉法人又は学校法人の運営となるが、すでに保育園か幼稚園を運営している場合もある。その時は保育園・幼稚園と認定こども園の間の職員の異動も可能か。</p> <p>(6) 園児の募集は町か法人のどちらが募集するのか。</p> <p>(7) 職員の募集は町か法人のどちらが募集するのか。</p> <p>(8) 正職員、嘱託職員、臨時職員の割合の規定もあるか。</p> <p>(9) 認定こども園は、内閣府の管轄となるが職員の待遇の規定は保育園、幼稚園とどのようにかわるか。</p> <p>(10) 認定こども園の退職金共済制度はどのようにになっているか。</p>	町長 教育長
4. GIGAスクールについて	<p>(1) 11月20日のGIGAスクール講演会に参加してこれから教育の変化に期待していますが、タブレット端末は子供たちにもれなく理解され活用されているか問う。</p> <p>(2) 不登校児童への取り組み状況は。</p> <p>(3) 教職員の取り組み状況は。</p> <p>(4) タブレット端末の使用のメリット、デメリット対策は。</p> <p>(5) タブレット端末の使用について保護者の要望は。</p>	教育長

質問者	⑯ 宮里洋史 議員	質問の相手
1. 財政について	地方交付税の増額が閣議決定された。町は増額分をどのように活用しようと考えているのか。	町長
2. 町広報について	議会で取り上げられる質問は、その時の町の課題や流れが反映されていると考える。町のHPや公式SNS等でランキングをつけ発信することで町民の関心を高めることはできないだろうか。	町長
3. 都市計画について	国道329号西原バイパス延伸によって、収用にかかる工場等の移転先の確保が必要である。その中で都市計画見直しの住民説明会もあり、令和5年度以降大きく動き出しそうである。工業地帯周辺の用途も変える計画であるが、用途変更と同時に用地を購入し確保することは可能か。	町長
4. 施設管理について	船溜まりは県より指定管理を受け、町が管理していると思うが廃船があるのか。あるのであれば、今後管理をどのように考えているのか。	町長
5. 農水産物流通・加工・観光拠点施設について	西原さわふじマルシェ施設整備にあたり、地場産の農水産物を販売することが大きな目的であると認識している。計画当初の地元の農水産物の割合目標と、現在の状況を伺う。	町長
6. 教育・子ども行政について	(1)認定こども園について、当初は財政効果が大きいに期待できる内容であったと理解しているが、現状を伺う。  (2)学童保育について、現在の待機児童数を伺う。  (3)現在、気になる子の学校での様子は、学童独自で学校と話し合いをしていると思うが、しっかりとしたネットワークを作る必要があると思う。学童こども課が話し合いをする場に、教育委員会も入って情報共有することは検討できないか。	町長 教育長

